



上田市立東小学校

学校だより

望と勇

令和3年10月27日(水)

No.13

担当 久保田俊也(教頭)

東小スポーツ祭第2弾 ありがとうございました

スローガン

ゴールに向かって全力疾走！！～最後まであきらめず走り切ろう！～

得手不得手はもちろんありますが、ゴールするまで諦めずに必死に走る姿には、無条件で感動しました。1位になって喜ぶ表情や友だちに負けて悔しがる姿も、とても良かったです。前回のスポーツ祭とは違い、6年生の係活動も行われました。きびきびと動く様子に、最上級生の頼もしさがみられました。

感染警戒レベルが1に引き下げられましたが、児童や保護者の皆様の安心安全を最優先としたので、来校の人数や種目数など、苦渋の決断をさせていただきました。前回同様に、保護者の皆様には、「子どもの活躍する姿をもっと見たい」「もっとたくさんの人たちで見たい」「子どもの学年以外の種目も見たい」という思いがあったと思いますが、ご理解とご協力をいただきましたこと、誠にありがとうございました。また、PTA理事会の皆様にもご協力をいただきました。併せて、感謝申し上げます。



応援団の前を疾走する子どもたち

東小スポーツ祭第2弾も終わり、二学期も後半を迎えます。児童それぞれに目標を定め、残りの二学期の学校生活を充実したものになるようにしていきます。昨日配付しましたが、11月26日(金)に予定されている音楽会も、どうぞお楽しみにお待ちください。

最後に、第三部（1，6年生の部）の閉祭式での校長先生の話を紹介します。

6月5日の体づくり運動を中心にした第1弾に続き、本日、陸上運動系の学習の発表の場として、東小スポーツ祭第2弾を行うことができ、大変嬉しく思います。

1，6年生による第3部。

児童代表によるあいさつからはじまり、体ほぐし運動、

1年生かけっこ、6年生短距離走、そして選抜リレーを見せていただきました。

特に、スタートラインに立つみなさんの姿を、しっかり見せていただきました。

私は「胸のどきどきと、くちびるのふるえと、それを、このぼくはなくさねばならない……」で始まる、国分一太郎さんの詩を思い出していました。

スタートラインに立った時、みなさんの胸はどきどき高鳴り、足ががくがく震えていたのではないのでしょうか。それでも、歯を食いしばって、最初の一步を確実に出そうとかまえているみなさんの姿、そして、転んでも最後まであきらめず走る姿は、私たちを勇気づけ、励まし、生きる力となる姿であり、これからみなさんが困難に立ち向かい、築いていく、明るい未来、社会をつくる希望の姿であります。

そして、1部から3部全体に係わる6年生の係活動及び応援、これまでの準備も含め、本校の最上級生として、実に頼りになるリーダーの姿であったと思います。

今年は、みなさんのがんばり全てが、先程発表のあった採点に生きています。したがって、200点を超える大きな点数となっています。週明けには、1～3部の合計点数が発表されるということですので、逆転もあり得ます。期待しててください。

1年生、6年生のみなさん、今日はすばらしい姿を見せていただき、有り難うございました。この御礼に、PTAの皆様より、みなさんへビッグプレゼントがあります。今日の夜7時、それぞれのお家から、学校の方の空を見上げてください。ぜひ楽しみにしててくださいね。

保護者の皆様、コロナ感染防止のためにご配慮いただき、誠に有り難うございました。本校では、職員及びPTAの皆様と話し合いながら、今年、運動会をこのような形式で行わせていただきました。『コロナに負けない、新しい挑戦』でありました。

現在はレベルが下がっておりますが、気を緩めることなく、引き続き感染防止対策を行いながら、安心・安全な学校運営に努めてまいります。

今後とも、子どもたち、本校の教育へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、スポーツ祭の運営に携わっていただいたPTA理事の皆様、朝早くからお手伝いいただき、大変有り難うございました。



ご理解ご協力、ありがとうございました